

町内のかねむら菓子舗（兼村勝三代表）が、北海道と「北海道家庭教育サポート企業等制度」を結びました。町内では四社目で、商店では初めてです。

これは、道教育委員会が、企業と提携しながら家庭教育の一層の推進を図ろうとする狙いで、具体的には、職場見学や体験、職場での子育て支援環境づくりなどについて協力してもらおうとするものです。

同店では、今までも小学生の総合学習でケーキ作り体験



道と提携書を交わす兼村ノブ子さん（右）

などを受け入れてきましたが、引き続き同様の体験や見学を受け入れて、子ども達をサポートしていくことにしています。

道と家庭教育の推進で提携 かねむら菓子舗町内4社目

とうや小学校 人権の花植栽

6月7日、人権の花運動を進める町と室蘭人権擁護委員協議会が、とうや小学校を訪れ、ペゴニアの苗など1620株を提供し、いっしょに植栽を行いました。

花の世話をしながら、優しい気持ちをはぐくんでもらおうと行っている取り組みです。

桑原人権擁護委員が「人を思いやる心を育ててください」と挨拶し、齊藤胡椋児童会長が「全校児童で大切に育てます」お礼の言葉を述べました。

引き続き6年生16人が、校舎前の花壇に一つひとつ丁寧に花の苗を植えていきました。

22日も、温泉小学校で同植栽活動が実施されました。



人権の花を植栽する児童たち

早く走れるようになったよ 洞爺湖スポーツクラブ走り方教室



ももを高くあげ走る児童たち

小学校の運動会を前にして、洞爺湖スポーツクラブが、4回シリーズで走り方教室を開きました。

6月16日行われた同教室には、約30人の小学生が参加。新谷先生（元虻高教諭）の指導で、もものあげ方や腕の振り方を教えてもらい、25mと50m走で実践しました。

最後に再度①前を向いて走る②ももを上げる③腕を振るの3カ条を確認して教室を終了しました。

参加した児童は「早く走れるようになった。運動会で1等賞をとりたい」と自信にあふれていました。

6月17日

口蹄疫予防対策講習会（主催洞爺湖温泉観光協会・同旅館組合）が、観光情報センター町民ホールで、ホ



説明会に集った観光業者の皆さん

テル、飲食店関係者ら約20人が参加して開かれ、口蹄疫の正しい知識と対策について学びました。

講師の北海道胆振家畜保健衛生所の渡邊所長は、「北海道に上陸しないよう万全の体制をとりたい」と話し、具体的な対策として「今以上に環境をきれいにする」「必要以外に農場へ立ち寄らない」など消毒液での防疫を訴えていました。

現在、町では洞爺地区と温泉地区の事業者向けに消毒液を提供していますので、必要な方は観光振興課（☎754400）へお問合せください。

口蹄疫予防対策講習会 観光業者ら知識と対策学ぶ

まちのわだい